

地域づくり協議会の主催事業 (4月～8月)

～6年目を迎える～ あまがわ花の応援団(ベゴニア)



「各町及び天川地区の活性化」と「住民同士のホットなコミュニティづくり」を目的にコロナ禍の令和2年11月にスタートした“あまがわ花の応援団”。

県立勢多農林高校の生徒さんが育てた花苗を地域づくり協議会で購入

し、各町40個の協議会ラベルがついたプランターを「あまがわ花の応援団活動を理解し、応援団に登録していただいている方」にお配りし、1個のプランターに2鉢の花を、ご家庭や公園、町の集会所等で育てていただいています。



予算の関係で、各町に配布できる花苗が限られていますが、花の応援団に登録したい方は、各町担当者にお問い合わせください。



4月末から5月にかけて、「ベゴニア」の花苗をお配りしました。

花を囲んでの素敵な会話や出会い、笑顔の輪が各町内に広がるように「花を育てる」活動を継続して、街並の美化に繋げていきましょう。

【あまがわ花の応援団の活動内容】

- ① 預かったプランターで、配布の花を育てる。
- ② 花の応援団の仲間や近所の方々と花の近況報告などを通じて“笑顔”の輪を広げる。
- ③ 地域づくり協議会と連携して、地域の活性化を応援する。

～ 新規事業 ～ 「幸せの黄色いベンチ」設置事業

令和元年9月に、外出中の高齢者が一息つける場にと、「前橋市地域包括支援センター桂萱」の職員が5基のベンチで始めた「幸せのベンチプロジェクト」。



今ではプロジェクトの趣旨に賛同した企業や個人の寄付で、市内外に数多くの“黄色いベンチ”が設置されています。

地域づくり協議会では、趣旨に賛同し、散歩や運動といった“健康づくり”の合間に休んでいただく場所として、天川地区自治会連合会とも協議しながら、8町に1基ずつ設置を予定しています。

6年度予算で購入した黄色いベンチを4月に文京町一丁目の松前公園に設置しましたが、今年度は3町(3か所)に設置を予定しています。

天川探訪番外編 ～大人の初夏の遠足～ 国史跡「総社古墳群」巡り

地域づくり協議会「今昔おしゃべり会」の天川探訪番外編は、“総社古墳群(国指定史跡)巡り”と題し、



令和7年5月11日(日)に28名が参加し、令和6年2月に国指定史跡に指定された総社古墳群へ出かけました。

総社資料館で、ボランティアガイドの説明を受けたのち、2班に分かれて、ガイドの案内で総社二子山古墳、愛宕山古墳、光厳寺、宝塔山古墳、蛇穴山古墳を見学しました。(コース途中の紅葉山古墳も見学)



総社藩主秋元家の菩提寺である光厳寺では、農民が天狗岩用水を開削し、豊かな土地に変えた秋元氏に感謝して建てた「力田遺愛碑」などを見

学しました。総社古墳群のうち、少し離れた遠見山古墳には行けませんでした。参加者は石室に入ったりして、国指定の史跡を堪能していました。

次回の天川探訪は、11月に「保渡田古墳群(高崎市)」巡りを予定しています。

QRコードを読み込み、
前橋市のホームページで

天川地区地域づくり協議会
の活動を見てみよう

